

■令和2年度弟子屈町観光客入込客数調査の概要

令和3年7月

●弟子屈町観光客入込客数調査について

本調査は、観光客の旅行ニーズや行動パターンが多様化する中で、本町観光客の実態を把握し、弟子屈町の観光入込人員を把握するための基礎資料として活用し、観光施策や観光関係者の事業展開に供することを目的としています。

○令和2年度の観光客入込客数は約52万5千人

○宿泊者数延数は約9万1千人

○訪日外国人宿泊者延数は約400人

○キャンプ場宿泊者数は約1万5千人

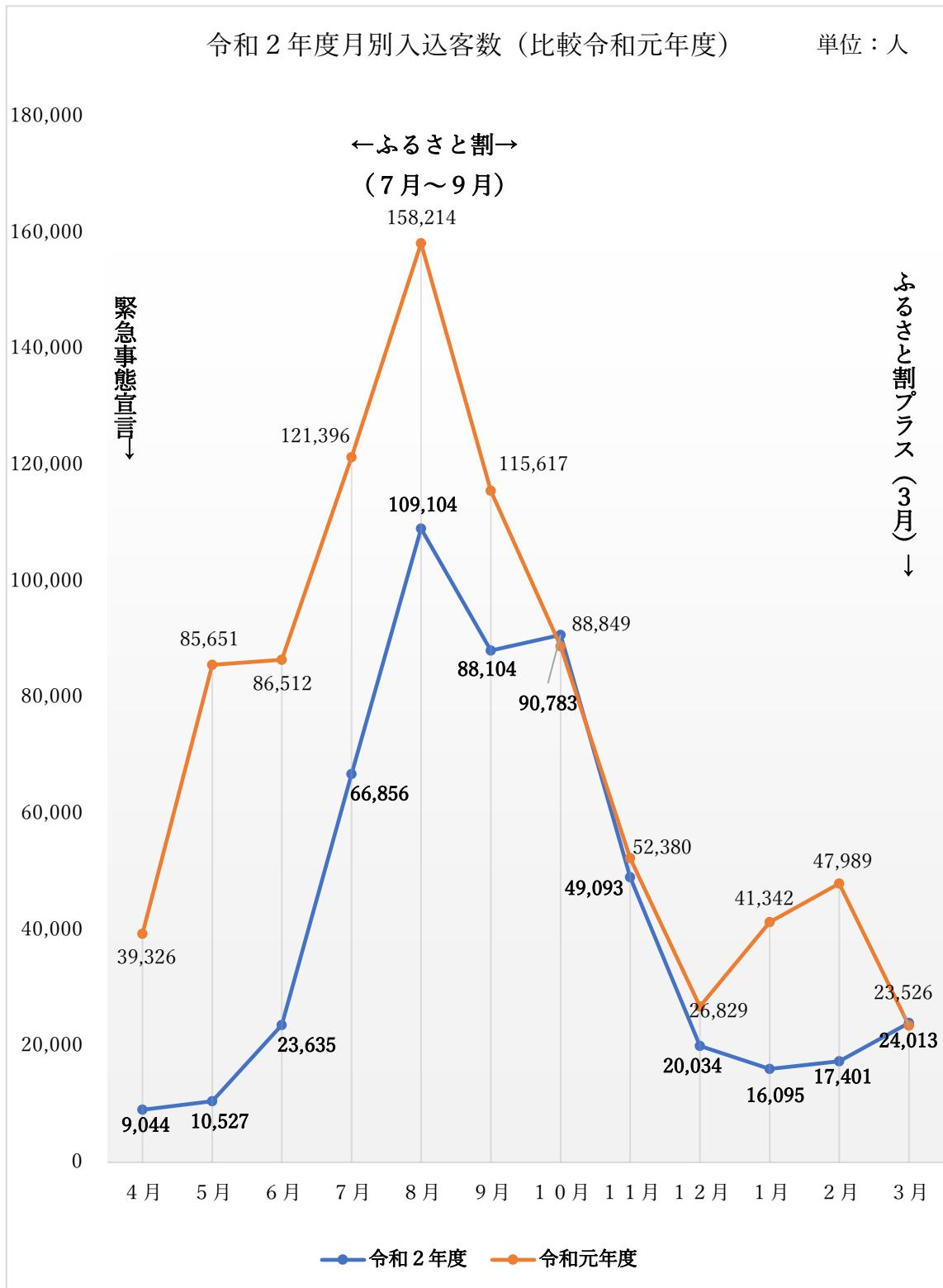
1.概要

- ・観光客入込客数は前年対比40%減の約52万5千人（約36万3千人の減）
- ・宿泊客延数は前年対比51%減の約9万1千人（約9万5千人の減）
- ・訪日外国人宿泊者延数は前年対比98%減の約400人（約2万5千人の減）
- ・キャンプ場宿泊者数は前年対比66%増の約1万5千人（約6千人の増）

2.主な要因

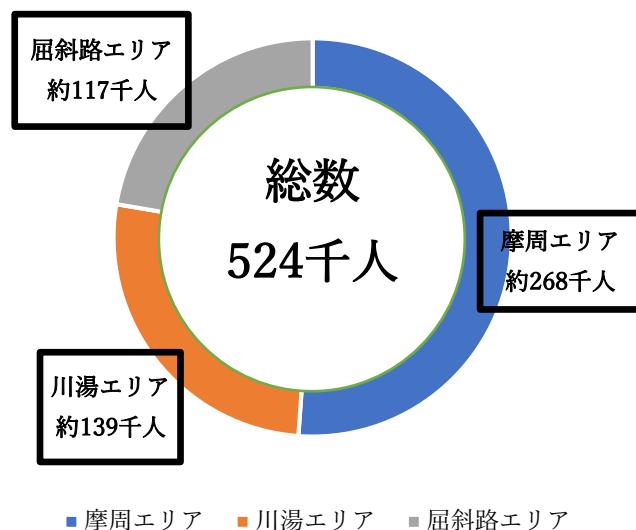
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛・需要減による航空便の減少等の影響により道内客・道外客ともに昨年度から減少している。
- ・道内客については、約31万人と昨年度に比べ約7万人の減となっている。コロナ禍においても、道外客ほどの大きな減は見られず道内旅行の需要が上がっている。
- ・7月以降はGoToトラベルや、どうみん割、弟子屈町ふるさと宿泊券事業（7～9月・3月）により一部の月で前年並みの入込となっている。
12月末にGoToトラベル・どうみん割が停止し、1月～2月は大きく減少。
- ・アウトドアアクティビティの需要が高まっており町内の3つのキャンプ場（RECAMP摩周・砂湯・和琴）ともに宿泊者数が前年より増加している。

資料 1

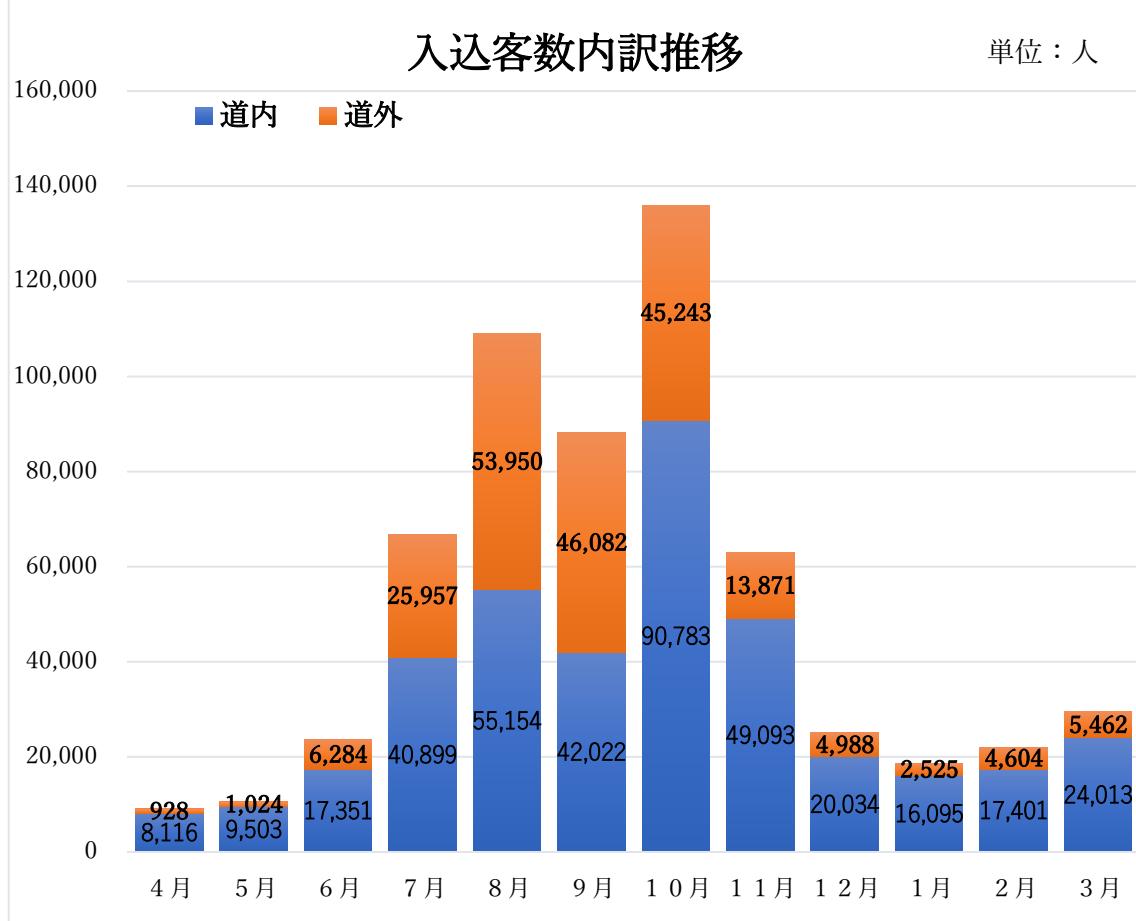


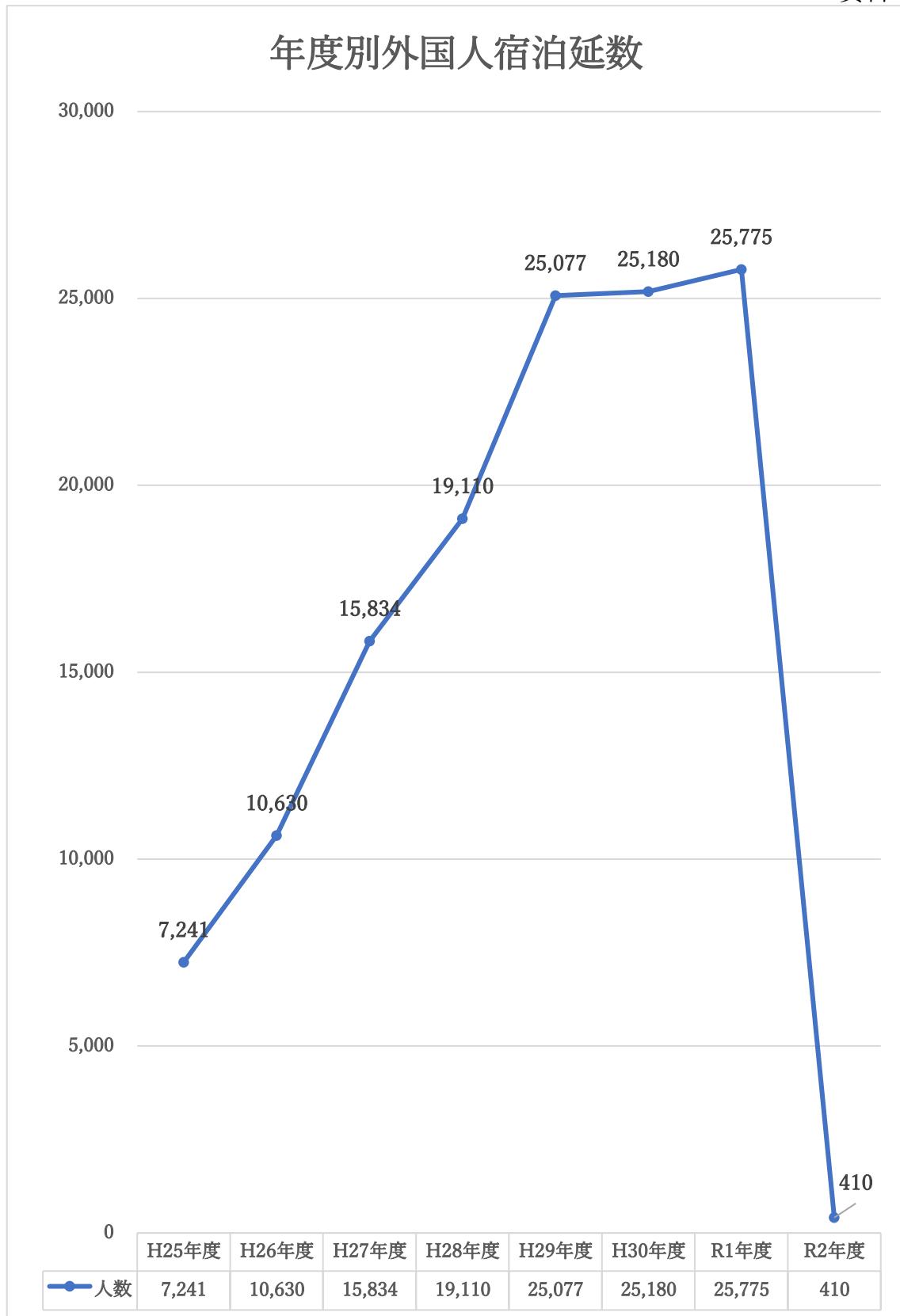
資料 2

圏域別観光客入込数（令和2年度）



資料 3





資料 5

